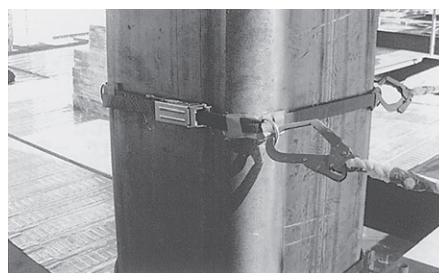
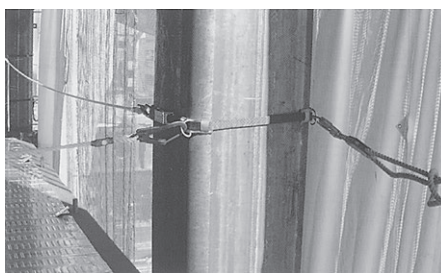
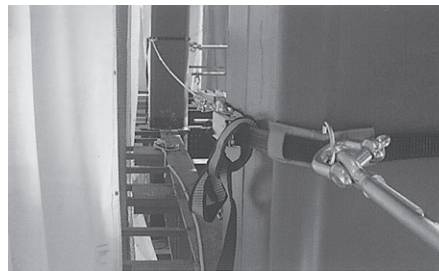
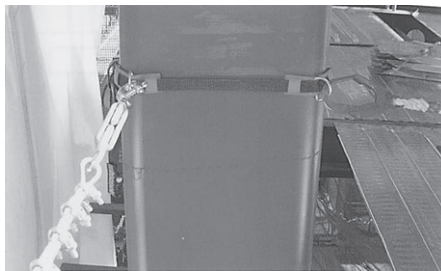
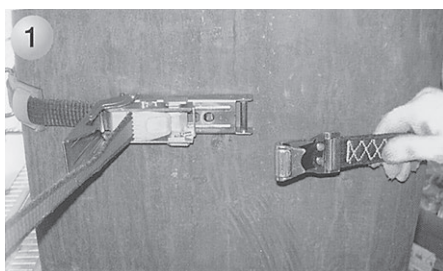


# キャッチベルト (親綱サポートベルト)

## 取付例



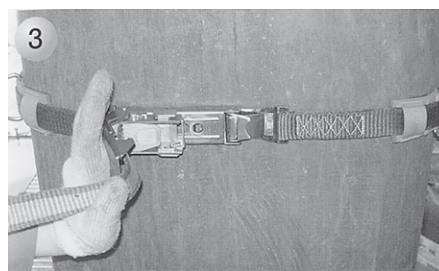
## 取付手順



1. 各コーナーに当ベルトを装着し、主ベルトの端部フックをマグネットベースに接続する。



2. 柱サイズに応じ押さえ駒を開放し、手で引っ張りアジャストする。



3. 安全カバーを手で押さえストッパー金具に連結する。



4. マグネットベースと本体がスライドすることによってテンションが掛かり、柱への装着終了となる。

### ■使用可能な柱形状及びサイズ

品名	柱形状	サイズ
3.7M主ベルト付本体	角柱	250~850mm
3.7M主ベルト付本体	丸柱	250~850mm
3.7M主ベルト付本体	H鋼	250~850mm

## 特長

- 鉄骨用柱に親綱用ピースを溶接しなくても、取付ピースの付け忘れの心配がなく、仕上げ時の切断およびその後の処理が不要。
- 取付の際、マグネット付きなのでズレにくい。
- 熱に強い。
- 被覆ワイヤーでも安心。
- スライド式で長さ調節が簡単。
- 丸柱・角柱兼用。
- PC柱にも取付可能。

## 使用上の注意

1. 溶接伝導熱がキャッチベルト装着面で、300℃以下の条件でご使用下さい。
2. 各コーナーには、必ず当ベルトを装着下さい。
3. 溶接、溶断時には、必ず保護ベルトを装着下さい。
4. 親綱の設置に際し「親綱支柱システムの使用基準」に従って安全に取り付け下さい。